

令和3年度  
「新しい学校推進 意見交換会」資料

【吉井中学校区】

佐世保市教育委員会  
新しい学校推進室



## 【参考】道のり

吉井北小	→ 吉井南小	約 2.7km (徒歩約 32 分)
吉井福井地区公民館	→ 吉井南小	約 4.3km (徒歩約 50 分)
子産坂トンネル南側	→ 吉井南小	約 5.1km (徒歩約 60 分)
櫛田神社	→ 吉井南小	約 5.6km (徒歩約 82 分)
吉井南小	→ 吉井中	約 0.1km (徒歩約 1 分)
妙観寺トンネル北側	→ 吉井南小	約 3.5km (徒歩約 48 分)



目的	☆9年間を見通した小中一貫教育の導入によって、小規模校であることのメリットを生かしつつ、さらに児童生徒の個性や能力を伸ばす教育の充実を図ること	
再編案	<p>◎<u>吉井南小と吉井北小と吉井中を統合し、吉井南小と吉井中の両施設を活用する施設分離型の義務教育学校とします。</u></p> <p>【理由】 3校は小規模校であるため、同校種との統合により、望ましい学校規模を目指すべきですが、吉井南小と吉井北小の統合のみでは吉井中が依然小規模校となります。また、吉井中は近隣中学校が遠く、他の中学校との統合は、生徒の負担が大きいと考えます。</p> <p>そこで、吉井南小と吉井北小と吉井中を施設分離型の義務教育学校とすることで、学校全体として一定の集団規模を確保しつつ、児童生徒の個性や能力を育成したいと考えます。</p> <p>施設分離型とする理由は、隣接した吉井南小の施設と吉井中の施設を活用することで、9学年の児童生徒が使用する際の運用に余裕が生じるためです。また、比較的新しい吉井南小の校舎〔H3 建築〕と吉井中の一部の校舎〔H18 建築〕を有効活用できるためです。</p>	
期待できる教育効果	○義務教育学校という一つの学校組織となることで、9年間を見通した特色ある教育活動を、緊密に連携しながら行うことができます。	
留意点	<p>○吉井北小の児童で、通学距離が長くなる児童が出てくる可能性があります。</p> <p>○施設一体型の小中一貫校に比べると、授業や行事等で、移動時間が必要となる場合があります。</p>	
	対応策	○路線バスやスクールバスの利用について検討します。

○小中一貫教育の導入及び、学校規模対策のため、「吉井南小と吉井北小と吉井中を統合し、施設分離型の義務教育学校へ統合」することについて。